

**目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランとモニタリング、アセスメント結果を職員が周知出来ていない。	全職員がケアプラン、モニタリング、アセスメント結果を周知出来るように、確認作業が出来る時間の確保を行っていく	週に1回程度ケアプラン、モニタリング、アセスメント結果を確認できる時間を作る。	6ヶ月
2	7	出入り口は施錠しないように心がけているが、危険の考慮。離荘者への対策として、施錠している時間がある。	施錠しない介護を行っていく	出入り口が見える場所に常に職員が待機する。帰宅願望出現時には傾聴する事で落ち着けるようにする。	6ヶ月
3	2 35	多目的室が完成し、避難場所の確保が出来るようになった。また、多目的室を地域の方たちに開放する事で入居者が、介護者、家族以外の片とも触れ合うことが出来る空間が出来ようになっている	避難場所を確保し、地域に開かれたグループホームを作っていく	多目的室の様々な利用を考慮し、運営推進委員会で提案を行っていく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。